様　式　Ｆ－７－１

科学研究費助成事業（学術研究助成基金助成金）実施状況報告書（研究実施状況報告書）(平成２８年度)

1．機関番号　3 2 6 0 4

2．研究機関名　大妻女子大学

3．研究種目名　若手研究(B)

4．補助事業期間　平成２８年度～平成３１年度

5．課題番号　1 6 K 1 7 2 7 9

6．研究課題名　里親養育における里親と実子の意識とその支援のあり方

7．研究代表者

研究者番号	研究代表者名	所属部局名	職名
1 0 7 7 1 1 9 9	ヤマモト　マチコ 山本　真知子	人間関係学部	講師

8．研究分担者

研究者番号	研究分担者名	所属研究機関名・部局名	職名

9．研究実績の概要

平成２８年度：１年目の計画と実績の概要は以下のとおりである。
A)先行研究：１年目の先行研究として、主にオーストラリアの里親認定・里親研修に関する資料、里親の実子、里親家庭に関する論文を中心にまとめた。特に視察をするにあたってオーストラリアの里親認定や研修に関して、各州・各里親支援機関の取り組みをインターネット上または資料等を入手して整理した。里親の実子に関する研究は、２月にインターネット上での国際的な公開シンポジウムが行われ、各国の里親家庭の実子支援に関する意見交換が行われ参加した。日本においては、里親の実子支援に関する論文、併せて里親家族への支援に関する論文はほとんど発表されていないが、里親支援に関する論文、書籍等の中から里親家族への支援に関して整理した。また、里親支援に関する報告書、論文、書籍も先行研究として取り上げた。
B)オーストラリアの里親支援機関の視察：２月に４日間のオーストラリア（Victoria州）にあるBerry Street Victoriaを訪問し、里親の実子支援プログラム“I care 2”について視察を行った。プログラムを作成し、実際に子どもへの支援を行っている中での課題、成果等について、担当者と話し合いを行った。また、オーストラリアの里親等の社会的養護の教育に関しての課題等も直接教育支援を行っている担当者と話し合いする機会を持った。

（注）・印刷に当たっては、Ａ４判（縦長）・両面印刷すること。

10. キーワード

(1) 里親　(2) 里親の実子　(3) 家庭養護　(4) 社会的養護

(5)　(6)　(7)　(8)

11. 現在までの進捗状況

（区分）（2）おおむね順調に進展している。

（理由）

今年度の計画としては計画通りに進展している。先行研究に加え、H28年度はオーストラリアの視察も行い、オーストラリアの実子支援に関する資料、報告書を得ることができた。また、実子支援プログラムの詳細を知ることができた。

12. 今後の研究の推進方策　等

（今後の推進方策）

今年度はイギリスの視察の準備、日本におけるインタビュー調査の準備を中心に行う予定である。

（次年度使用額が生じた理由と使用計画）

（理由）

（使用計画）

（課題番号： 16K17279 ）

（注）・印刷に当たっては、Ａ４判（縦長）・両面印刷すること。

13.研究発表（平成２８年度の研究成果）

〔雑誌論文〕　計（０）件／うち査読付論文　計（０）件／うち国際共著　計（０）件／うちオープンアクセス　計（０）件

著　者　名	論　文　標　題

雑　誌　名	査読の有無	巻	発行年	最初と最後の頁	国際共著

掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子）
オープンアクセス

〔学会発表〕　計（０）件／うち招待講演　計（０）件／うち国際学会　計（０）件

発　表　者　名	発　表　標　題

学　会　等　名	発表年月日	発　表　場　所

〔図書〕　計（０）件

著　者　名	出　版　社

書　名	発行年	総ページ数

14.研究成果による産業財産権の出願・取得状況

〔出願〕　計（０）件

産業財産権の名称	発明者	権利者	産業財産権の種類、番号	出願年月日	国内・外国の別

（課題番号： 16K17279 ）

（注）・印刷に当たっては、Ａ４判（縦長）・両面印刷すること。

〔取得〕　計（０）件

産業財産権の名称	発明者	権利者	産業財産権の種類、番号	取得年月日	国内・外国の別
				出願年月日	

15.科研費を使用して開催した国際研究集会

〔国際研究集会〕　計（０）件

国際研究集会名	開催年月日	開催場所

16.本研究に関連して実施した国際共同研究の実施状況

（１）国際共同研究：－

17.備考

（課題番号： 16K17279 ）

（注）・印刷に当たっては、Ａ４判（縦長）・両面印刷すること。